

入 試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026 年 2 月 24 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	日本文学専攻
入 試 方式	外国人留学生入学試験		試験科目	専門科目	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
【出題の意図】					
日本文学専攻で必要とされる思考力、知識のうち、特に専門分野に関する知識・教養、テキストの読解力、問題の発見能力・着眼力、問題解決における論証能力、文章執筆の言語能力が、学士課程で身につけているかどうかを確認する。					
問題一					
自分がこれまでもっとも深い感銘を受けた、日本文学・漢文学・比較文学の作家・作品、および国語学の研究書について、論述せよ。					
【解答例（採点時の観点）】					
研究対象・テーマ、もしくは先行研究について、発想の独創性・分析や考察の客観性及び実証性、そして文章の論理的構成力・日本語表現力を採点時の観点とした。					
【出題の意図】					
専門分野に関する知識・教養、問題の発見能力・着眼力、問題解決における論証能力、文章執筆の言語能力を測った。					
問題二					
《日本古代文学Ⅰ》					
(一)『古事記』と『日本書紀』の共通点と相違点について説明せよ。					
【解答例（採点時の観点）】					
上代（奈良時代以前）文学の常識を正確に理解しているか、要点を正確に押さえて記述できているかを採点時の観点とした。					
(二)『萬葉集』における「正述心緒」と「寄物陳思」について説明せよ。					
【解答例（採点時の観点）】					
「正述心緒」も「寄物陳思」も相聞を分類する際の概念で、前者が心中の思いを直接表現する方法、後者は自らの思いを物に託して表現する方法として正しく理解できているかを採点時の観点とした。					

日本古代文学Ⅱ

(三) 平安文学と植物の関係性について知るところを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

平安文学と植物の関係性について、正確な知識をもとに、具体的かつ論理的な見解が述べられているかを採点時の観点とした。

(四) 次の本文（『源氏物語』須磨巻本文の一部）を読んで後の問いに答えよ。

問一 傍線部を現代語訳せよ。

問二 波線部の表現は白居易の詩を引用しているが、同じ表現を引用したことで著名な別の平安文学の作品名を挙げた上で、この作品と『源氏物語』の特徴について述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

『源氏物語』須磨巻本文の内容や言葉の意味を正確に読み取れているか、また用いられる表現について正確な知識を有しているか、その表現を有する作品の特徴を理解しているかを採点時の観点とした。

《日本中世文学》

(五) 歴史を語る物語の系譜について述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

中世文学史に関して正しい知識を持ち、適切に記述することができるかを、採点時の観点とした。

(六) 日本の中世文学において遁世者が果たした役割について、知っていることを記せ。

【解答例（採点時の観点）】

中世文学とそれを取り巻く諸文化について正しい知識を持ち、適切に記述することができるかを、採点時の観点とした。

《日本近世文学》

【解答例（採点時の観点）】

(七) 十返舎一九について、知っているところを述べなさい。

十返舎一九について、経歴や文学者としての活動などについて豊富な知識を持っているか、また、それを適切かつ論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

(八) 『国性爺合戦』について、作者名を明記しつつ、知っているところを述べなさい。

【解答例（採点時の観点）】

作者近松門左衛門の名前が書けており、『国性爺合戦』の内容や歴史的背景などについて豊富な知識を持っているか、また、それを適切かつ論理的に説明できているかを採点時の

観点とした。

《日本近代文学Ⅰ》

(九) 雑誌『赤と黒』について知っていることを書きなさい。

【解答例 (採点時の観点)】

雑誌『赤と黒』やこの雑誌に集った詩人たちの文学について、的確で豊富な知識を持っているか、また、それについて具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

(十) 一九二〇年代から一九三〇年代のモダニズム文学について説明しなさい。

【解答例 (採点時の観点)】

一九二〇年代から一九三〇年代におけるモダニズム文学の代表的作家や作品についての知識を問い、当時の思想や文化の特徴と関連づけながら具体的・論理的に論述できているかを採点時の観点とした。

《日本近代文学Ⅱ》

(十一) 近・現代詩の歴史的展開についてジェンダーの観点から具体的に論ぜよ。

【解答例 (採点時の観点)】

近・現代詩の歴史について一定の知識を持っているか、また、それらが具体的かつ論理的に記述されているかを採点時の観点とした。

(十二) 近・現代詩人たちが関わった論争について、知っていることを述べよ。

【解答例 (採点時の観点)】

近・現代詩の歴史について基礎的な知識があるか、さらにそれを受験者自身の関心に基づいて具体的に説明できているかを採点時の観点とした。

《日本近代文学Ⅲ》

(十三) 島崎藤村の文学の特徴について、具体例を挙げて論ぜよ。

【解答例 (採点時の観点)】

島崎藤村の文学の特徴について豊富な知識を持っているか、また、それについて具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

(十四) 今日、日本近代文学を研究するためにどのような問いが有効であるか述べよ。

【解答例 (採点時の観点)】

文芸批評や批評理論に言及した上で、受験者の問題意識を具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

国語学

(十五) 日本語の敬語について、知るところを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

日本語特有の語彙・文法現象である敬語について、その種類を明確に把握して、順序立てて日本語化できているかを採点時の観点とした。

(十六) 日本語の「ナ形容詞」と「イ形容詞」について、知るところを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

日本語特有の二種の形容詞について、その区別ができていて、順序立てて説明できているかを採点時の観点とした。

《漢文学》

(十七) 次の文章は、太史公（司馬遷）の伍子胥に対する論評（『史記』伍子胥列伝）である。これを読んで次の問いに答えよ。

問一 傍線部①を、書き下し文にせよ。

問二 傍線部②を、書き下し文にし、口語訳せよ。

【解答例（採点時の観点）】

問一 王者すら尚ほ之を臣下に行ふこと能はず、況んや同列をや。

問二（書き下し）向に伍子胥をして奢に従ひ俱に死せしめば、何ぞ螻蟻に異ならんや。

（訳）これより前に伍子胥を（父の）奢に従って一緒に死なせていたとしたら、けらやありとどこが違っていただろうか（無駄死にになっていた）。

(十八) 中国古典文学における「自注」について、具体例を挙げて説明せよ。

【解答例（採点時の観点）】

詩や賦などの具体例を挙げながら、中国古典文学におけるパラテキストの働きについての知識・分析を、具体的・論理的に文章化できているかを採点時の観点とした。

《比較文学》

(十九) 日本の近代作家を一人選び、その作品における文学と自然との関係について分析しなさい。

【解答例（採点時の観点）】

日本近代作家の自然描写を含む文学に豊富な知識を持っているか、それについて、具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

(二十) 近現代作家を一人選び、その文学におけるキリスト教の影響について述べなさい。

【解答例（採点時の観点）】

日本文化に関する知識のレベル、比較文学的理解の範囲、回答の論理性を採点時の観点とした。

合否判定の方法及び基準

入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。

合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを基準として、総合的な視点により判断しております。